

ビジュアルコンテンツデザイン課題①レポート

学生番号：2332047

氏名：栗栖歩夢

作成した Web サイトの URL

https://ayumukurisu0215-droid.github.io/2025CG/CG_Restaurant/

1. ウェブサイトの概要とコンセプト

本 Web サイトは、イタリアンレストラン「CIT（シーアイティ）」の公式サイトとして作成しました。

「普段使いの気取らない贅沢」をコンセプトに、親しみやすさと料理の美味しさが伝わるようなデザインを目指しました。ターゲット層は、近隣に住む学生から社会人、ファミリー層まで幅広く想定しています。

2. 評価ポイントに基づく解説

① Web ページの公開

GitHub Pages を利用して Web サーバー上に公開しており、上記の URL から誰でも閲覧可能な状態になっています。

② 構成と統一的なデザイン（CSS）

サイトは以下の 4 つの HTML ファイルで構成されています。

1. **Top ページ (index.html)**: ヒーローイメージや動画を使用し、店の雰囲気を伝える。
2. **Menu ページ (menu.html)**: コースやおすすめ食材をカード形式で紹介。
3. **About ページ (about.html)**: 店のこだわりや内観を紹介。
4. **Access ページ (access.html)**: 店舗情報と地図を掲載。

全てのページで共通の外部 CSS ファイル (style.css) を読み込むことで、ヘッダー、ナビゲーション、フッターのデザインを統一し、ユーザーが迷わずに回遊できるサイト構造にしました。

③ グリッドデザインによるレイアウト

style.css において、CSS Grid Layout を採用しました。

クラス .grid-container に対し、display: grid を指定し、grid-template-areas プロパティを用いて「ヘッダー(header)」「ナビゲーション(nav)」「メインコンテンツ(main)」「フッター(footer)」の領域を定義しています。これにより、各ページでブレのない整然としたレイアウトを実現しました。

また、PC 画面（幅 768px 以上）では、メインコンテンツ内 (.course-grid など) でもグリッドレイアウトを使用し、メニューカードを横並びに 3 列配置するなど、画面幅を有効活

用するデザインとしています。

④ タイトル・ロゴの画像化

ヘッダー部分の店名ロゴには、自作した画像ファイル (Photo/logo.png) を使用しています。テキストではなく画像を使用することで、フォントに依存しない独自のブランドイメージを表現しました。

⑤ 画像の加工・処理

使用している写真は以下の点に留意して加工・選定を行いました。

- **トリミング:** 料理が最も美味しそうに見える構図になるよう、不要な背景をカットし、被写体を大きく配置しました。
- **色調補正:** イタリアンらしい温かみを感じさせるため、暖色系の彩度を少し上げ、明るく調整しています。
- **統一感:** メニュー写真などのサイズ (アスペクト比) を揃えることで、一覧表示した際の美しさを保っています。

⑥ その他の工夫 (レスポンス対応・動画・SEO)

- **レスポンスデザイン:** スマートフォンと PC の両方で見やすいよう、メディアクエリ (@media) を使用しました。スマホでは縦並び (1 カラム)、PC では横並び (2 カラム以上) に自動的にレイアウトが切り替わるように設計しています。
- **動画の埋め込み:** トップページに <video> タグを使用し、ワインを注ぐ動画 (wine.mp4) を配置することで、静止画だけでは伝わらないシズル感を演出しました。
- **インタラクション:** ナビゲーションやメニューカードにマウスを乗せた際 (:hover)、色が変化したり影が浮き上がったりするアニメーションを追加し、クリックできる場所を直感的にわかるようにしました。

3. カラーコーディネートとフォント計画

配色計画 (Color Scheme)

イタリアンレストランであることを視覚的に伝えるため、イタリア国旗の 3 色 (トリカラー) をベースに配色を決定しました。

- **メインカラー (赤 #c41e3a):** トマトやワイン、情熱をイメージさせる赤を、見出しのアクセントや強調文字に使用し、食欲をそそる効果を狙いました。
- **サブカラー (緑 #556b2f):** バジルや新鮮な野菜、安心感をイメージさせる落ち着いた緑を、補足テキストやサブコピーに使用しました。
- **ベースカラー (白・薄いグレー #fff / #f4f4f4):** 清潔感を出すため、背景は白を基調とし、セクションごとに薄いグレーを挟むことで、情報の区切りを明確にしました。

フォント計画 (Typography)

可読性を重視し、ゴシック体である「Noto Sans JP」を優先的に指定しています。装飾的な文字ではなく、シンプルで読みやすいフォントを選ぶことで、「気取らない」というコンセプトを体現しています。

4. ディレクトリ構成

ファイル管理が煩雑にならないよう、以下のようにディレクトリを整理しました。

- root/
 - index.html 等の HTML ファイル
 - style.css
 - Photo/ (画像フォルダ：ロゴ、メニュー写真など)
 - video/ (動画フォルダ：MP4 ファイルなど)

以上